

様式第3 (第6条関係)

特定施設の種 類 及 び 能 力 ご と の 数
特 定 施 設 の 使 用 の 方 法 変更届出書

年 月 日

所 沢 市 長 殿

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

振動規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種 類 及 び 能 力 ご と の 数
特 定 施 設 の 使 用 の 方 法 の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整 理 番 号						
工場又は事業場の所在地		※ 受 理 年 月 日		年 月 日				
		※ 施 設 番 号						
		※ 審 査 結 果						
		※ 備 考						
特定施設の種 類	型 式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)

- 備考 1 特定施設の種 類 及 び 能 力 ご と の 数又は特定施設の使用の方法に変更がある場合であつても、法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種 類 について、記載しないこと。
- 2 特定施設の種 類 の欄には、振動規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
- 3 ※印の欄には、記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【参 考 事 項】

特定施設の振動の防止の方法

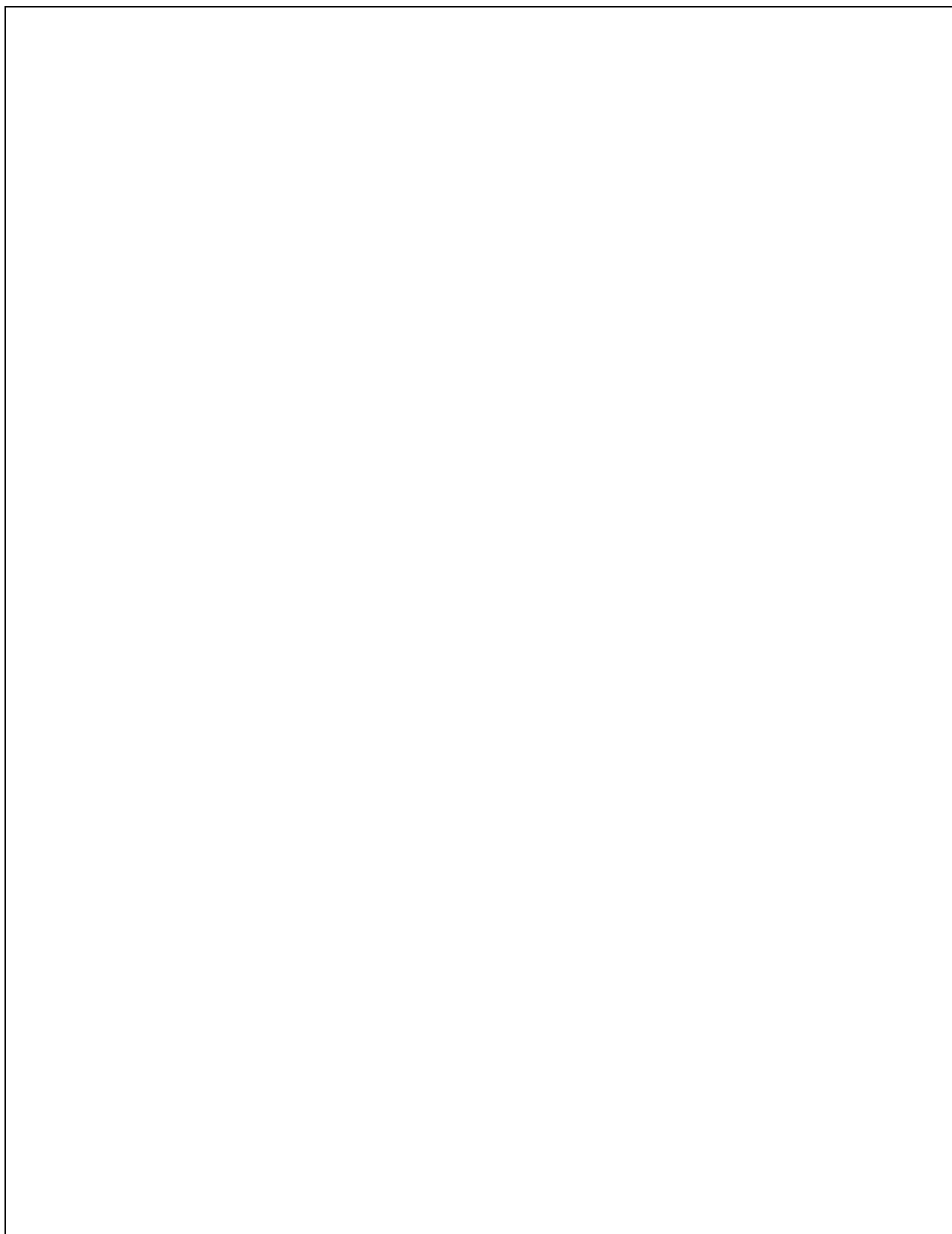
特 定 施 設 の 種 類			
設 置 年 月 日			
工 事 開 始 予 定 年 月 日			
使 用 開 始 予 定 年 月 日			
振 動 の 防 止 の 方 法			

- 備考 1 設置の届出の場合には「工事開始予定年月日」及び「使用開始予定年月日」の欄に、使用の届出の場合には「設置年月日」の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 「振動の防止の方法」の欄の記載については、吊基礎、直接支持基礎（板ばね、コイルばね等を使用するもの）、空気ばねの設置等の振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を利用すること。

業 種	産 業 分 類 小 分 類	資 本 金	万 円
届 出 施 設 の 用 途			
届 出 施 設 担 当 者 名			
届 出 施 設 担 当 所 属 部 課 名			
届 出 施 設 担 当 連 絡 先			

- ※ 届出施設に関する構造やその主要寸法等を記載した概要図等を添付すること。
また、届出施設に関するカタログ等を合わせて添付すること。

事業所周辺図（周囲200m位の立地状況）



- 注意
- 1 特定施設等から事業所の敷地境界までの距離を記入すること。
 - 2 事業所の敷地境界から隣地までの距離を記入すること。

事業所配置図（届出施設を朱塗のこと）

